

令和 4年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：花き・果樹・特産・水産担当

内線：4151

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B58	水産研究所試験研究費		一般会計	農林水産業費	畜糸特産及び水産業	水産研究費	水産研究所費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	内水面振興法第十一条～第十四条		針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	15, 2
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	15-1, 15-8, 2-3
1 事業の概要 観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川を創出するための試験研究を実施する。 (1) 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 5,600千円 (2) 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3,066千円 (3) 地域の特性を生かした技術開発と指導 3,110千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 5,600千円 イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3,066千円 ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 3,110千円 (2) 事業計画（目標、達成水準、今後の計画等） ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 2課題（うち新規 0） イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3課題（うち新規 1） ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 5課題（うち新規 0） (3) 事業効果 新品種、開発された新技術が普及されることにより、本県水産業の発展を支える。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国立研究開発法人（水産研究・教育機構等）、都道府県、大学、民間企業や養殖業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、水産業関係団体民間企業から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。						
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10)、(団体10/10) (3) (県10/10)、(国1/2・県1/2)、(団体10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×12人=114,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	財産収入	諸収入					
決定額	11,776	200	5,500	3,676			2,400	△810	
前年額	12,586	200	5,500	4,476			2,410		